

わいわい 通信



グループホーム(仮称)「あぼしホーム」整備を進めています。

昭和58年に東寺でオープンしたあいふる荘の移転改築となります。

来年2月末の竣工を予定しており、現在の6名も含めて計8名の利用ができる間取りとなっています。

お品書き

- 高齢者グループホームの運営
- 環境保全の活動
- 余暇利用の支援
- グループホームの新設

あんしん なっとく じゅうじつ の生活



NPOの活動報告

- 7月23日 ホーム運営委員会開催
- 7月23日 理事会開催
- 7月26日 あぼしホーム建設委員会
- 8月 2日 あぼしホーム建設委員会
- 8月 7日 あぼしホーム建設委員会
- 8月10日 余暇活動ワイワイ
- 8月17日 すずらんサポート会議 (第1回)
- 8月20日 あぼしホーム建設委員会
- 9月 6日 あぼしホーム建設委員会
- 9月13日 余暇活動ワイワイ
- 9月20日 近隣説明会開催
- 9月21日 さん・れいくサポート会議 (第1回)
- 9月22日 理事会開催
- 10月12日 余暇活動ワイワイ
- 10月16日 あぼしホーム起工式
- 11月 2日 井の元川清掃活動(阿星自治会協働)
- 11月 9日 余暇活動ワイワイ(ふれあい広場)
- 11月30日 甲賀水源の里 交流ひろば

募集中

わいわい宿直ボラ。
時間：夜9時～朝7時
月1回でもかまいません。
夜勤スタッフと二人で
過ごして頂きます。



お問い合わせ グループホーム「わいわい」内事務局 TEL/FAX 0748-77-5741

「kさんどうしてるかなあ」

一段と動きにくくなった手足、暑さ寒さや痛さ痒さを感じにくくなった皮膚、伝わりにくくなった尿意や便意、難しくなった感情の調整、今の出来事が記憶できないもどかしさ、間違っ
て引き出される過去の記憶、だんだん分からなくなっていく時間や季節、話しかけや問いかけ
に対応できなくなった悔しさ・・・たまに行く大都会の地下街で迷ってしまい、ちょっとしたパ
ニックに陥っただけでもつらいのに、日常的に襲う不安や混乱はどれほどのものであろうか。

介護保険上のグループホームの正確な名称は「痴呆性高齢者共同生活介護事業所」である。
あの小泉さんが「何でもかんでもカタカナはいかん！」ということでの名付けだったらしい
が、その通り痴呆症でお困りのおとしよりの人たちの共同生活である。痴呆症とはいえ人が本
来持っている大小・多様な「役割」を発揮していただいて、持ちつ持たれつ支え合いの共同生
活を行っていただきましょうという趣きで制度化された。

事実「わいわい」でも、そういう場面は数多く見受けられる。互いにそれぞれの「役割」を
担うことで、生き生きとされてるお姿を見るのは実に嬉しいものである。ただ一方、痴呆症の
進行によっていままで出来ていたことが出来なくなっていく、分かっていたことが分からなくな
っていく、何とか関係がとれていたことがとれなくなっていくという、いわば関係障害が顕
著になってきた場合、「共同生活介護(ケア)」はどうあるべきかということも見えてきた。

当初から入居されてたkさん(90才)は、私たちにそんな重い宿題を与えて入院されてし
まった。(み)



インフォメーション

12月12日に、ピアザ淡海(大津市)で『第4回ナイス・ハートメッセin滋賀』が開かれま
した。第1部シンポジウムの「検証!!知的障害者の介護分野での就労」、基調講演の「少
しの配慮」で障害者雇用の促進を!!」で、NPOワイワイあぼしクラブ(グループホームわい
わい)の取り組みや”なんてん”の実践を全国から見えた方々に報告しました。

「バイバイ! また、おいでやー!」

・・・そんな声が聞こえてきそうな、ほのぼのとした雰囲気を持っているのが『よかよか
"おいで家(や)"』。『よかよか"おいで家"』のよかよかの意味は、よか(九州弁のよか)
と、余暇(のよか)です。そんな『おいで家』は、参加しているみんなと一緒に内容を考えて、
平日の夕方を楽しく明るく過ごすということをテーマに、石部町社会福祉協議会がワイワイあ
ぼしクラブと共催して、毎週水曜日の15時から19時まで、共生舎なんてんで開いています。

現在では、小学生から大人の方までたくさんの人が参加していて、年齢に関係なくみんな
で遊んでいます。いつもは、近くのお店
まで買い物に行ったり、公園へ行って遊ん
だりビーチボールや風船で遊んだり・・・
内容は天気やその日の気分次第で決まり
ます。

怒ったり泣いたり笑ったり、いろんな
表情を見ることが出来る、そして楽しい
『おいで家』に少しの時間でも結構です
ので、一度お顔を出してみてください。
そして一緒に楽しんで下さい。

[石部町社会福祉協議会:余暇活動「おいで家」担当]





「わいわい」スタッフ紹介 (その3 次号につづく)



小野 敬子 さん

まじめな性格の彼女ですが
おっちょこちょいな所もあり、
意外におちゃめ?!

森木 ヨシエさん

料理が得意で、約束の時間は
必ず守られます!!
パワフル全開です。



井上 雅子 さん

細かい所までよく気がつかれ
る☆☆優しい☆☆優しい☆
井上さんです。

高田 久子さん

何と言っても、顔の広い
高田さん。
頼りにしています!!



坂口 律子 さん

大声でよく笑い、よく食され
る看護師さんです・・・・・・
・・・・ (>_<)

紺 昭子さん

優しい口調で話しかけて
くださいます。
いつも一生懸命です。



ホーム長 ~ほっこい・にっこい~

『一年たったグループホームわいわい』

先日、読んだ本の中に子供は一年が長く感じ、大人になる程短く感じるのは
“なぜ”か?という疑問について、

子供は、脳に日々の事がまだまだ入る余地があり、大人は入る所が少なくなっ
て、何を日々したか記憶出来なくなってくるから短く思う、と書いてありました。

私も、この例にもれず何をして来たかよく分からない内に一年を迎えました。
でも、一年中利用者の皆様と楽しく暮らせたのは、覚えていますが・・・

kさんは、いつも食事する椅子が塞いでいると、スーッとお部屋に帰られます。
自分の居場所が決まってきているみたい。

Mさんも「子供が迎えに来て、ここにおいといてや。」やはり、ここに居場
所が出来てきたのカナ・・・??

それぞれの居場所が『わいわい』の中にあり、ゆっくり時間が流れて来た思いが
します。

私も、人生の帳尻を合わせるためにも本当の居場所を探したいと思い、誠に心残
りですが、一年間お世話になった『わいわい』を去ることにしました。

利用者の皆様、ご家族、又、応援して下さいました方々・・・最後になりましたが、
スタッフの皆様、本当に、ありがとうございました。

北浦 登美

[ワイワイあぼしクラブ 関連事業所の住所・連絡先]

●高齢者グループホーム わいわい

〒520-3107 甲賀郡石部町石部東七丁目5番25号
TEL/FAX 0748-77-5741



●知的障害者グループホーム すずらんホーム

〒520-3108 甲賀郡石部町石部南七丁目9番20号
TEL/FAX 0748-77-0630



●知的障害者グループホーム さん・れいく

〒520-3108 甲賀郡石部町石部南四丁目9番5-1号
TEL/FAX 0748-77-0630



●生活ホーム あいふる荘 (2004年3月あぼしホームに移行予定)

〒520-3111 甲賀郡石部町東寺一丁目6番28号
TEL 0748-77-3130



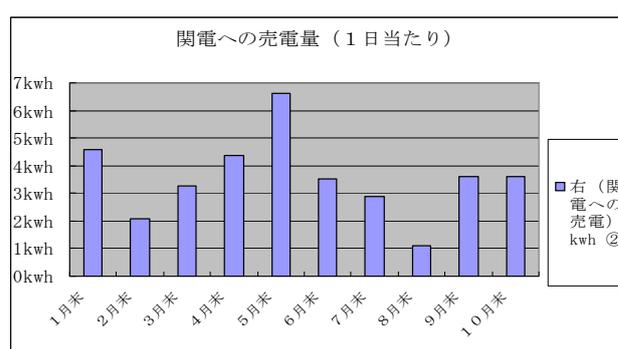
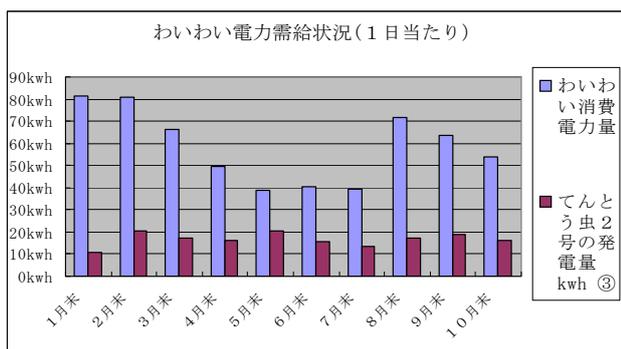
●共生舎 なんてん

〒520-3107 甲賀郡石部町石部東三丁目1番5号
TEL 0748-77-8346
FAX 0748-77-8350



●(株)なんてん共働サービス

〒520-3108 甲賀郡石部町石部南六丁目10番10号
TEL 0748-77-5580
FAX 0748-77-5617



市民共同発電所「てんとうむし2号」のお知らせ

上は、「わいわい」の屋根でがんばっている「てんとうむし2号」の稼働状況です。左のグラフを見ると、冷夏の影響でやはり6月から8月の発電量が少なかったようです。右のグラフは、わいわいの消費量がてんとう虫の発電量より少ない時に関電へ売電した量を表しています。

編集後記

開設準備から大変お世話になった「わいわい」ホーム長の北浦さんが12月限りで御勇退されることとなりました。今後も北浦さんの豊かな経験と見識でご指導いただくことを願っています。

[お願い]

本号から編集担当を努める壇上です。よろしくお願いたします。なお、引き続き2003年度の会費納入と新規加入者の紹介をお願いします。